

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCB_2010bpi&bei(v.2.1)

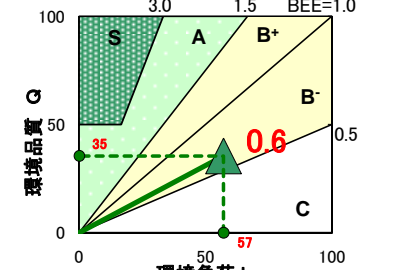
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社セルヴァン社屋	階数	地上4F
建設地	京都府宇治市	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	20人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,100時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年6月 予定	評価の実施日	2014年5月20日
敷地面積	2,918 m ²	作成者	
建築面積	1,583 m ²	確認日	2014年5月20日
延床面積	5,814 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★ B: ★★ C: ★



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

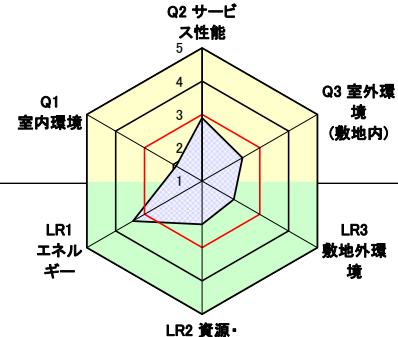
標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	92%
③上記+②以外の	92%
④上記+オフサイト手法	92%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

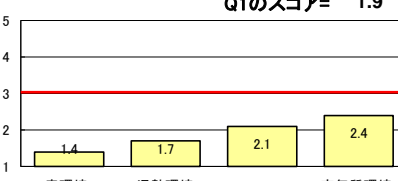


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.4**

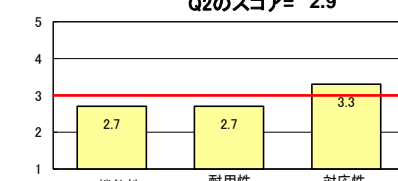
Q1 室内環境

Q1のスコア = 1.9



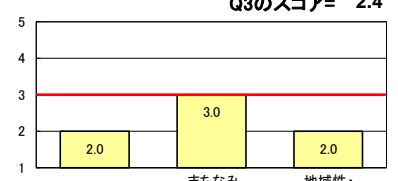
Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9



Q3 室外環境(敷地内)

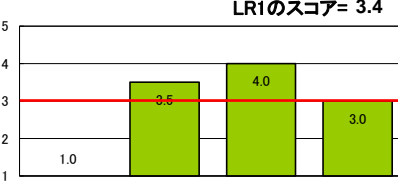
Q3のスコア = 2.4



LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 2.7**

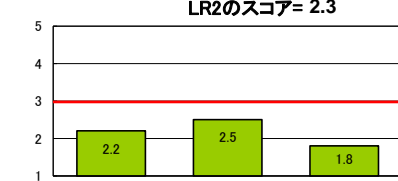
LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4



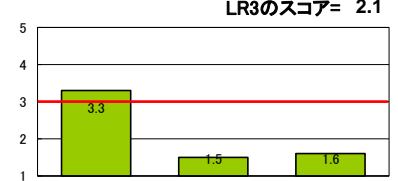
LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.3



LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.1



3 設計上の配慮事項

総合	その他
ローコスト	注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 ローコスト	Q2 サービス性能 ローコスト
Q3 室外環境(敷地内) ローコスト	
LR1 エネルギー ローコスト	LR2 資源・マテリアル ローコスト
	LR3 敷地外環境 ローコスト

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される